

# 受水槽用 自動塩素注入装置

## TCMシリーズ

### 循環方式で残留塩素を自動制御!!

受水槽内の残留塩素濃度を測定。  
さらに自動で追塩注入します。

#### <特徴>

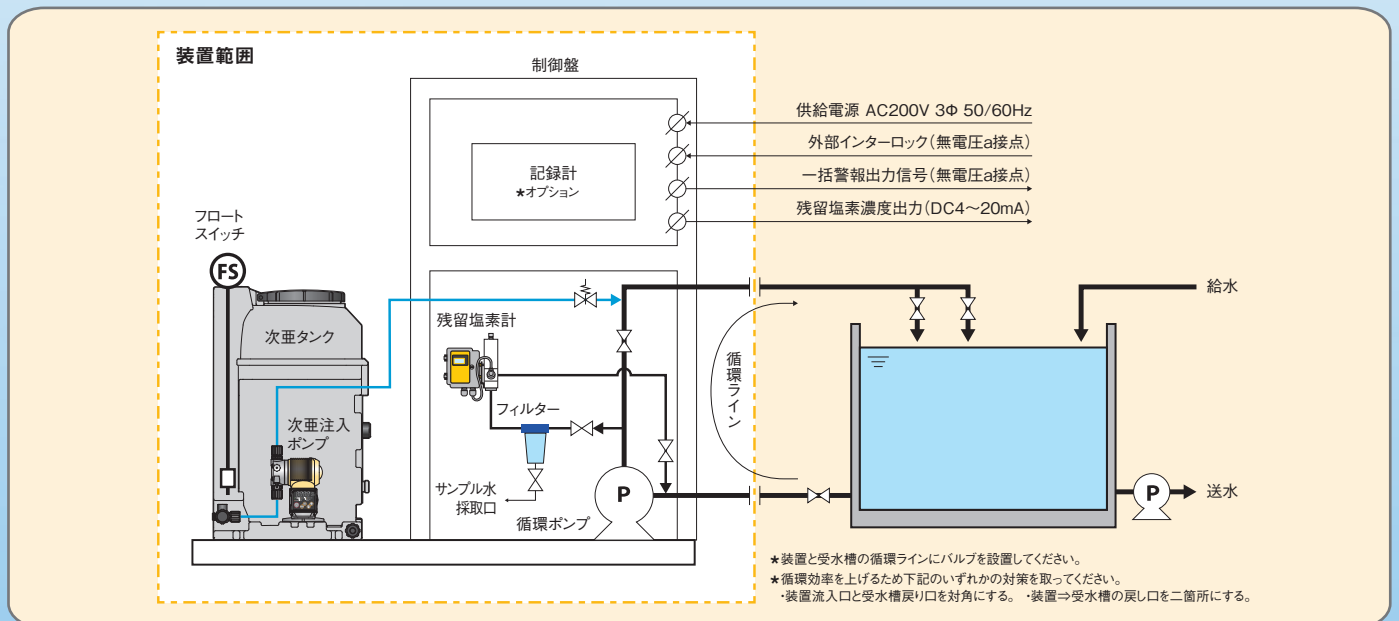
- 受水槽容量、使用水量に関係なく目標残留塩素濃度を連続的に監視、制御!
- 精密な測定による残留塩素注入で過剰注入を防ぎ、塩素臭を低減!
- 省スペース設計で設置が容易!
- 捨て水なしのエコ設計!

受水槽に

高置水槽に



受水槽における塩素注入フロー図



主な用途 ▶ 興行場・百貨店・集会場・図書館・博物館・美術館・旅館・ショッピングモールなど

## 仕様能力表

型 式	TCM-0	TCM-25	TCM-40	TCM-50
残留塩素計型式	RM-52PC			
測定原理	ポーラログラフ法			
測定対象	水中の遊離残留塩素(原水の水質は水道水程度であること)*1			
測定範囲	0~2mg/L			
制御方式	多段時分割制御			
出力信号	DC4~20mA 最大負荷抵抗500Ω以下			
測定水量	1.2~4.5L/min	1.0L/min(捨て水なし)		
測定水温度	5~40℃			
測定水pH	6.0~8.6(一定)			
次亜タンク	120Lまたは200L			
主接液材質	PVC-PVCブレードホース/循環ポンプ: SUS304/次亜注入ポンプ: アクリル			
装置寸法	記録計なし	W1350×D600×H1630	W1450×D600×H1630	
	記録計あり	W1350×D600×H1650	W1450×D600×H1650	
装置質量	120Lタンク乗り	約120Kg	約135Kg	約140Kg
	200Lタンク乗り	約135Kg	約150Kg	約165Kg
設置場所	屋内外用*2			
接続口径	Rc1/2*3	JIS10K25Aフランジ	JIS10K40Aフランジ	JIS10K50Aフランジ
受水槽容量*4	—	~10m <sup>3</sup>	10~20m <sup>3</sup>	20~50m <sup>3</sup>
循環水量-揚程*5	—	65L/min-7m(65L/min-9m)	130L/min-10m(130L/min-10m)	325L/min-6m(325L/min-7m)
電源	AC200V 1φ 50/60Hz	AC200V 3φ 50/60Hz		
消費電力	約250VA	約750VA	約1000VA	約1700VA
付属品	フィルター 1μm×10本 洗浄ビーズ 5袋 サイホン止めチャッキ弁 1ヶ 循環式は装置内組込み ブレードホース 2m 循環式は装置内組込み			

- \*1 井戸水を原水とする場合はご相談ください。  
 \*2 屋外でご利用の場合は、薬液タンクが直射日光や紫外線により変色、劣化しますので、日よけ雨よけなどを設置ください。  
 \*3 サンプル水出入口接続配管径です。出口側は大気解放としてください。  
 \*4 受水槽滞留時間が3時間未満の場合はご相談ください。  
 \*5 ( )内は60Hzの場合です。

## 型式コード

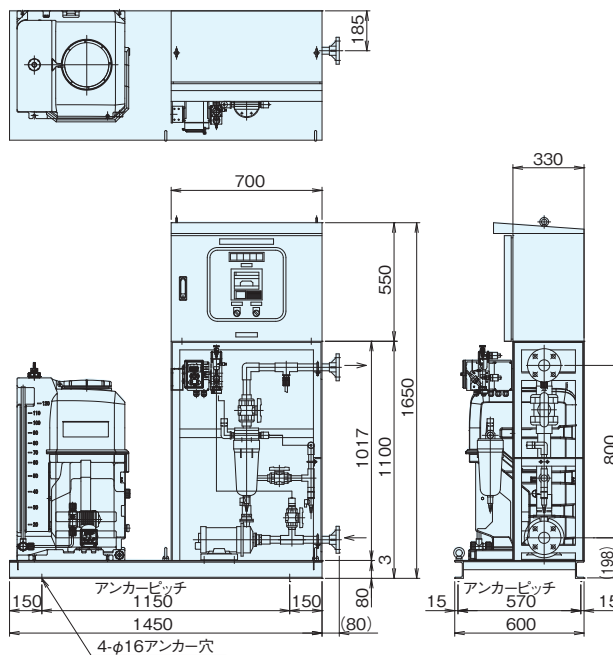
TCM-**25**-**5**-**S****120****R**

① ② ③ ④ ⑤

- ① 循環ポンプ  
 0: なし  
 25: 25A(0.25kW)  
 40: 40A(0.4kW)  
 50: 50A(0.75kW)
- ② 周波数\*  
 0: 循環ポンプなし  
 5: 50Hz  
 6: 60Hz
- ③ 次亜注入ポンプ  
 S: 30mL/min  
 M: 60mL/min  
 L: 90mL/min
- ④ 次亜タンク  
 120: 120L  
 200: 200L
- ⑤ 記録計  
 無記入: なし  
 R: あり

- \* ①で0を選んだ場合、②は0になります。  
 ①で25/40/50を選んだ場合、②で0は選択不可。

## 外形寸法図 (TCM-25□-□120Rの場合)



## 株式会社 タクミナ

本 社 〒541-0047 大阪市中央区淡路町2-2-14

お問い合わせはお近くの営業拠点へ

▽TEL

東日本営業統括部	札幌支店 〒001-0010	札幌市北区北十条西4-1-19	011-736-3704
	仙台支店 〒983-0852	仙台市宮城野区榴岡3-4-1	022-295-6495
	千葉支店 〒260-0014	千葉市中央区本千葉町15-1	043-223-7333
	東京支店 〒101-0041	東京都千代田区神田須田町1-16-5	03-6366-7725
	横浜支店 〒222-0033	横浜市港北区新横浜3-20-8	045-478-6162
中日本営業統括部	名古屋支店 〒460-0008	名古屋市中区栄2-8-12	052-204-3937
	金沢支店 〒920-0031	金沢市広岡2-13-5	076-224-3937
	大阪支店 〒541-0047	大阪市中央区淡路町2-2-14	06-6208-3937
西日本営業統括部	高松支店 〒760-0017	高松市番町1-1-5	087-826-3035
	倉敷支店 〒710-0826	倉敷市老松町2-7-2	086-423-5014
	広島支店 〒732-0824	広島市南区的場町1-2-16	082-568-7340
	福岡支店 〒812-0016	福岡市博多区博多駅南1-8-13	092-475-3937

www.tacmina.co.jp 証券コード 6322

T-056 (12) -  
2023/3/SSS



JQA A-1274  
JQA-EM5037 生産承認

- ・弊社製品は外国為替及び外国貿易法に基づき、日本政府の輸出許可の取得を必要とする場合があります。製品の輸出や技術情報を非居住者に提供する場合はご相談ください。  
 ・製品改良のため、予告なく仕様その他を変更することがあります。